

## 9月のリフレクションシートから

ミジンコは基本メスしかいないということがとても衝撃だった。メスだけの生殖なのに、卵を作れるというのがすごく不思議なのだが、どういった原理なのだろうか。また、その卵は有性生殖で作られる卵と違いはあるのだろうか。

### ミジンコの生態

～その驚くべき環境適応能力

この講座で、研究するときのポイントを知ることができた。ミスはミスとして捉えない、最初の目的に固執しない、自分の知識に依存しすぎない、ということだ。実際には難しいことだが、信念を持ち続けることができれば乗り越えられそうな気がする。

### 幸運をつかむコツ

(科学的発見のケーススタディ)

先生の、「世の中全てが確率論だ」という話が印象に残った。確実だと言えることはなく、可能性は無限にあるのだから、先入観にとらわれずに疑いを持って物事を見ることで予想外の結果が出たり、それが研究につながったりすることが往々にしてあるということを知り、できないかもしれないと思ってもとりあえずやってみるという精神を持っていきたいと思った。

### EUV 光のスペクトル解析

～擬似モーズリーの法則～

東口武史先生の授業が新たに追加されました

### 「CT,MRI,がん治療量子線などの 大型医療機器のしくみ」

11月14日(土)10:30~12:30

Zoomによるオンライン授業

先生方は、土壌に興味を持っているだけでなく、方々にアンテナを張って、一つ一つのことに考えを持っていた。土壌の研究が、ジブリアニメの中の土が及ぼす影響にまで繋がっていることを聞き、自分の興味のあることをここまでとことん極めていることに驚いた。

「先生は、土の研究を長年続けて、興味や関心、好奇心が薄れていくことはないのですか？」の問いに対して、「土の気持ちが変わるから、今では使命感のようなものが芽生えている」という答えに、研究者のあり方が見えた気がして感動した。

### SDGs 時代における

社会異形成基盤としての土壌の役割

## 編集 後記



最近、別のウイルス禍について考えている。数年前からブレイン・マシン・インターフェイス (BMI) の研究が盛んだが、脳がコンピューターやインターネットと接続するようになると、脳に感染するコンピューター・ウイルスが現れるだろう。その「新種のウイルス」に感染すると記憶が書き換えられたり、行動を操作されてしまう。そこで、脳に'wifi'が届くのを防ぐ帽子の着用が推奨されたり(新しい生活様式)、脳に「ワクチン・ソフト」をインストールするようになるが、毎年のように新しい「ウイルス」が現れ、「暴走」したり「炎上」する人々が社会問題化する。。。22世紀のために、我々はどんな研究を始めると良いだろうか。